

大安寺報

第58号



曹洞宗 圓祥山大安寺
住職：長岡 俊應
副住職：長岡 俊成
〒039-4401
青森県むつ市大畑町
本町 80 番地
Tel 0175-34-2926
Fax 0175-34-6426
E-mail info@daianji.jp
http://www.daianji.jp

名句・名言に学ぶ

カエサル(古代ローマの軍人)
人間ならば誰にでも、現実のすべてが見えるわけではない。
多くの人は、見たいと欲する現実しか見ていない。

新型コロナウイルスの感染が全世界に拡大しています。日本でも三月上旬から首都圏を中心に蔓延し、終息まで数年を要するとの予想です。ウイルスと共に人々に広がっているのが、「過度な恐怖」です。「自粛警察」と呼ばれる、外出や休業自粛に依拠していない個人や企業に対して嫌がらせのような電話や貼紙を行う人々は、過度な恐怖のあまり、感情のコントロールを失ってしまっているように見えます。それに加え、そういった人々は「確認バイアス」に陥ってしまっているという指摘があります。「確認バイアス」とは、仮説や信念を検証する際にそれを支持する情報ばかりを集め、反証する情報を無視または集めようとしない傾向のことです。今回の自粛警察騒動の中でも、営

業時間を守っていた居酒屋に中傷目的の貼紙をした人は、かねてから被害店主をよく思っていない人だったという例がありました。人は誰しも「自分が正しいと思いたい」という価値観を持っています。そのため、「確認バイアス」を持ち、「先入観」で物事を見てしまいがちです。冒頭のことばは、そんな人間の傾向をずばり言い当てており、このウイルス禍においては、恐怖が募るばかりにその傾向が強まってしまっているように思います。

仏さまの教えの一つ「如実知見」(物事をありのままに見る)は、私たちが目指すべき物事の見方です。恐怖や不安を感じた時こそ、居住まいを正し、深呼吸をして心を調整し、先入観なく周囲の物事を冷静に見ることに努めて参りたいものです。



本堂前のドウダンツツジ

仏事 Q&A 第四十一回

Q、枕経について教えてください。
A、枕経とは本来、臨終の場で死に瀕した方の不安を取り除き、安らかに最期を迎えられるようにとの願いを込めて唱えられていたお経でした。つまり、生きている方に対して経文を読み聞かせることが、枕経とよばれる仏事の本意だったので。それが現在は死後に行われるように変化し、広く世の中に定着しました。お身内の方が亡くなったら、故人を自宅やセレモニーホールに安置し、枕飾りを整えたあと、菩提寺に連絡して僧侶に枕経をご依頼ください。菩提寺の僧侶は連絡を受けたあと、可能な限り早く故人のもとに駆け付け、亡くなった方が迷いなく歩まれるよう、また、死後の安穩を願ってお経をお唱えします。当寺の場合、枕経ではお経のお唱えの前後に火葬・通夜・葬儀の日程相談を行っているほか、亡くなった方の生前の様子やお人柄などをお聞きし、お授けするお戒名や通夜説教の参考にしています。
※参考『おくるぐ曹洞宗の葬儀と供養』(曹洞宗岐阜県青年会編・水曜社刊)

新型コロナウイルス感染拡大防止のための当寺の対応について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間以下の対応をさせていただきます。

【全体】

- ・屋内ではなるべくマスクを着用ください。
- ・節句、お盆、彼岸、年末年始の位牌堂へのお参りは、混雑時をお避けください。
- ・以下のいずれかに該当する場合は法要への参列・参拝をお控えください。

- 発熱(37.5度以上)、又は37.5度以上の発熱と症状(咳、痰、息切れ、倦怠感、嘔吐、下痢)

- 味覚・嗅覚異常(2週間以内)
- おいでの際とお帰りの際は、必ず手洗いもしくは手指の消毒をお願いします。

- ・感染が拡大した場合、行事自体を中止、もしくは参列不可とする場合がございますのでご了承ください。
- ※中止の場合は、当寺の公式HPでその旨お知らせします。

【各種講座について】

- ・各種講座内の法座(茶話会)は中止し、席と席の間隔をあげ、換気を頻繁に行うなどの対応をします。

【葬儀・法事について】

- ・人数制限は設けず、席と席の間隔をあげ、換気を頻繁に行うなどの対応をします
- ・スマートフォンやタブレット端末を活用し、オンライン中継ができるよう無料WiFiを整備いたします。(六月中予定)

【お参りについて】

- カラスや野生動物等が散らかしますので、お供えになった供物については、お持ち帰りくださるようお願いいたします。(缶・瓶飲料、湯飲み等含む)
- お花は供えたままで結構ですが、供える際は、透明な包み紙を取るようお願いいたします。
- ゴミは全てお持ち帰りください。

【迎え火・送り火萬灯会への献灯について】

- 献灯料：紙製カップロソク・五百円(迎え火用・送り火用それぞれ)
- 頒布：八月一日(土)より当寺事務所にて。
- 備考：迎え火・送り火両日とも、午後六時までに当寺事務所か屋外受付にお持ちください。
- ※カップロソクには、亡き方へのメッセージや、「○○家先祖代々供養」「(戒名)霊位供養」等とお書きください。

【引越・長期不在の方へ】

- 引越や施設入所等による長期不在のため、戸主の方と連絡が取れないケースが増えております。引越や長期不在の際は、必ず当寺まで新住所・連絡先をご連絡ください。

曹洞宗テレホン法話
曹洞宗宗務庁運営
0120-508-740
携帯の方は 03-3454-5410

曹洞宗テレホン法話
「心の電話」
曹洞宗東北管区教化センター運営
022-218-4444



各種講座のご案内

(令和二年八月〜八月)

◆「月例写経・写仏会」(予約不要)

日時：六月二十八日(日)、七月二十六日(日)、八月二十三日(日) 午後一時〜三時

内容：ミニ法話〜写経・写仏

場所：中広間 参加費：五百円 備考：椅子席

◆「暁天坐禅会」(予約不要)

日時：六月七日(日)、六月二十一日(日)、七月五日(日)、七月十九日(日)、八月二日(日)、八月二十二日(日)

午前七時〜八時 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合

内容：禅語紹介〜坐禅〜法要

場所：本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能 服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)

行事カレンダー (令和二年八月〜九月)

■八月十三日(木)

「迎え火萬灯会」午後六時半〜午後八時半 ※荒天時は本堂

■八月十六日(日)

「盂蘭盆会 施食会法要」(本堂)午前十一時

※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂

「送り火萬灯会」午後六時半〜午後八時半 ※荒天時は本堂

■九月二十二日(秋分の日)

「秋季彼岸会法要」(本堂)午前十一時

※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、四月〜五月の各種講座(坐禅会・写経会)を中止いたしました。緊急事態宣言の解除を受け、ソーシャルディスタンスを意識し、消毒や換気をしっかりと行いつつ再開いたします。不安の多い社会状況だからこそ、引き続き、「お寺ができること」を提供して参ります。(副住職)

次号のご案内 令和二年八月上旬に発行予定です。